

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月12日更新

事務事業名		森林経営管理事業		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全	所属部	産業振興部	課長名	坂本 卓博
	施策	16	住環境の充実	所属課	農政課	担当者名	富永 麟盛
	業務分野	56	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全	所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目		会計一般	款6	項2	目1	事業連番11764	法令根拠
						森林経営管理法 森林環境譲与税	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 31 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	・森林経営管理法(平成31年4月1日施行)により、市町村が経営管理権集積計画を定め森林所有者から経営管理権を取得したうえで、経営管理を行うことにより温室効果ガス排出削減、災害防止等森林の管理の適正化及び林業経営の効率化を図るために実施するものである。また、令和元年度より都道府県及び市町村に譲与される森林環境譲与税(目的税)を財源とする。 ・事業の具体的取り組みについては、慎重な検討をするため、当面は基金に積み立てる。 ・大規模災害の際の倒木竹による道路の遮断は避難や救急・消防車両の通行に支障の来す恐れがあり、地域と協力し、道路沿いの木竹の伐採を市が行い、その後の管理を地域で行う。
【業務の流れ】	・森林所有者の意向調査・集積計画案の作成 → 同意取付、経営管理権集積計画の公告・縦覧 → 管理委託(間伐等) ・5月 区長会にて事業説明 → 5月~7月 申請受付 → 8月 内容協議 → 9月 事業施行 → 管理業務(地域)
【主な予算費目】	積立金 工事請負費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

令和元年度から創設された森林経営管理制度に基づき森林環境譲与税が譲与されており、令和6年度は森林環境整備事業で、2地区2箇所を実施した。また、合志市森林環境譲与税基金に積み立てを行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

森林環境整備事業の実施

③予算の主な増減の理由

国からの積立金減少による減

成果指標

ア 意向調査(アンケート)の回収率

(単位)

データ取得方法

→ イ  
ウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	0	0	0	0	0	0	0	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円				11,023	11,023	11,023	11,023
	繰入金	千円		8,811	11,308	7,927	9,074		
一般財源	千円	8,588	8,588	11,615	11,073	10,900	10,900	10,900	
(A) 事業費計	千円	8,588	17,399	22,923	19,000	21,923	21,923	21,923	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

森林環境整備事業を実施し、入札残について合志市森林環境譲与税基金に積み立てを行った。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)